

## 公開用 研究内容

研究課題名	クラシカルホジキンリンパ腫におけるバイオマーカーの検討
研究の内容	<p><b>【目的】</b> クラシカルホジキンリンパ腫における血液バイオマーカーとしてのTARCの有用性を検討する</p> <p><b>【方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 西暦2022年1月1日から西暦2024年12月31日の間にクラシカルホジキンリンパ腫と診断されTARCを測定された患者さん</li> <li>●利用する検体、カルテ情報 検体：なし カルテ情報：年齢、性別、病歴に関する情報（初発時期、再発時期、治療歴）、臨床病期、血液検査、リンパ節生検検査、治療開始時期、治療反応性、予後、有害事象</li> </ul> <p><b>【提供方法】</b> 自施設 <b>【利用範囲】</b> 自施設 <b>【情報管理責任者】</b> 小杉浩史 <b>【拒否機会の保障】</b> 研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する</p>
対象疾患	クラシカルホジキンリンパ腫
研究責任者	血液内科 小杉浩史
承認年月	2025年 1月

研究課題名	薬剤師による麻酔科全身麻酔手術患者の手術前後日監査およびフィードバックの有用性評価
研究の内容	<p><b>【目的】</b> 薬剤師による麻酔科全身麻酔手術患者の手術前後日監査およびフィードバックに関して有用性を評価する。</p> <p><b>【方法】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 西暦2021年4月1日から西暦2022年3月31日および西暦2023年4月1日から西暦2024年3月31日までに当院で麻酔科医師による全身麻酔手術を受けた患者さん</li> <li>●利用するカルテ情報 カルテ情報：患者背景（年齢、性別、身長、体重、手術年月日、</li> </ul>

	<p>入退院日)、治療(麻醉薬、制吐薬の使用(メトクロプラミド、グラニセトロン)、周術期薬剤師の提案)、転帰(退院時転機、PONV(術後悪心・嘔吐)発現率)</p> <p>【提供方法】自施設</p> <p>【利用範囲】自施設</p> <p>【情報管理責任者】篠田康孝</p> <p>【拒否機会の保障】研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する</p>
対象疾患	全身麻酔手術を行った疾患
研究責任者	薬剤部 篠田康孝
承認年月	2025年1月

研究課題名	薬剤師作成の「Apalutamide 処方フロー」の有用性評価
研究の内容	<p>【目的】</p> <p>当院では Apalutamide による皮疹をマネジメントするため、薬剤師が「Apalutamide 処方フロー」を作成した。本研究ではこの「Apalutamide 処方フロー」の有用性を評価することを目的とする。</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん</li> </ul> <p>西暦 2019 年 3 月 1 日から西暦 2024 年 12 月 31 日までの期間に当院で Apalutamide を処方された患者さん</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●利用する検体、カルテ情報</li> </ul> <p>検体：該当なし</p> <p>カルテ情報：年齢、身長、体重、疾患名、肝機能、腎機能および Apalutamide 開始時の PSA 値)、副作用発現の有無とその重篤度、Apalutamide 内服期間の PSA 値の推移</p> <p>【提供方法】自施設</p> <p>【利用範囲】自施設</p> <p>【情報管理責任者】松山卓矢</p> <p>【拒否機会の保障】研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する</p>
対象疾患	前立腺癌
研究責任者	薬剤部 松山卓矢
承認年月	2025年1月

研究課題名	Apalutamide 投与量が副作用発現に及ぼす影響
研究の内容	<p>【目的】 Apalutamide の投与量によって副作用発現率に差があるか明らかにすることを本研究の目的とする</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 西暦 2019 年 3 月 1 日から西暦 2024 年 6 月 30 日までの期間に当院で Apalutamide を処方された患者さん</li> <li>●利用する検体、カルテ情報 検体：該当なし カルテ情報：年齢、身長、体重、疾患名、肝機能、腎機能および Apalutamide 開始時の PSA 値)、副作用発現の有無とその重篤度、Apalutamide 内服期間の PSA 値の推移</li> </ul> <p>【提供方法】自施設 【利用範囲】自施設 【情報管理責任者】松山卓矢 【拒否機会の保障】研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する</p>
対象疾患	前立腺癌
研究責任者	薬剤部 松山卓矢
承認年月	2025 年 1 月

研究課題名	誤嚥性肺炎患者の栄養投与量と入院期間との関係
研究の内容	<p>【目的】 誤嚥性肺炎患者の栄養投与量と入院期間との関係を検討する。</p> <p>【方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 誤嚥性肺炎の患者さんで、西暦 2023 年 7 月 1 日から西暦 2024 年 12 月 31 日の間に入院した方</li> <li>●利用する検体、カルテ情報 検体：なし カルテ情報： ①臨床所見（年齢、性別、身長、体重、併存疾患、A-DROP） ②血液所見（ALB、TP、WBC、リンパ球比率、CRP） ③治療薬（使用抗生剤、使用輸液）</li> </ul>

	④食事摂取量 ⑤入院期間 ⑥嚥下リハビリの開始日 <b>【提供方法】</b> 自施設 <b>【利用範囲】</b> 自施設 <b>【情報管理責任者】</b> 岩井 美奈 <b>【拒否機会の保障】</b> 研究対象者の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する
対象疾患	誤嚥性肺炎
研究責任者	薬剤部 岩井美奈
承認年月	2025年1月

ここに記載しました臨床研究で試料等の利用に同意されない場合には、研究実施診療科までお申し出下さい（代表電話番号:0584-81-3341）。